

普光寺と風土記の里河内の里山を満喫しよう

コース
NO.21

「河内ふれあいの森」散策コース

最寄駐車場：普光寺駐車場

播磨国風土記ゆかりの地コース

約5.5km
一般向

約1時間40分
(休憩時間を除く)

所要時間の目安

普光寺スタート

約30分

六処神社

約10分

あずまや

約15分

河内城跡

約45分

普光寺ゴール

【問合先】

加西市観光案内所
(北条鉄道 北条町駅内)
TEL 0790-42-8823

普光寺
TEL 0790-45-0056

コースガイド

『播磨国風土記』で河内の里として登場する河内町をめぐるコース。普光寺駐車場を南へ直進し、のどかな町内の道を歩く。Y字交差点まで来たら左折後すぐに右折し普光寺橋を渡る。しばらく道なりに歩くと右手に「河内ふれあいの森」の案内看板が立っている。そのまま直進し、標識のある交差点を右折すると六処神社がある。六処神社の右奥から遊歩道が整備されている。なだらかなつづら折れの丸木階段道を登る。しばらくすると展望の良いあずまやに到着。ベンチに腰かけて景色を楽しみながらひと休みしよう。あずまやから少し下った後、細谷・公民館との分岐を無視してジグザグの道を進む。次に鎌倉山との分岐のT字路がある。左へ進み、上り坂を登ると河内城跡に到着。ここにもテーブルと椅子があり、眺望を楽しみながら休憩することが出来る。



河内ふれあいの森

下山は、一旦同じ道を下り、細谷・公民館との分岐を公民館方面へ下る。上り同様に整備された明るい道を歩く。土砂の崩落防止のためか、布団かごが設置された地点を通過する。Y字分岐を直進し車道に出る。案内板を左折し、来た道をゴールの普光寺まで帰ろう。

イチオシ 河内ふれあいの森

人と森とがともに暮らし、ふれあえる森となるよう、地域の人々が遊歩道やあずまや・ベンチ等を設置し、「河内ふれあいの森」として整備されています。春には、ツツジの花やヤマザクラが咲き、夏にはあふれる緑、秋には、コナラやケヤキの紅葉、ガマズミやムラサキシキブの鮮やかな赤や紫色の木の实など、四季折々の色風景を楽しませてくれます。住所:加西市河内町



あずまや

トピックス

【河内城跡】

室町時代(1400年代)赤松氏一族、別所頼清によって築上された河内城。城跡より南方に高い山はなく、晴れた日には遠く淡路島を望むことができます。



河内城跡



登山口と案内板